

带状疱疹予防接種費用一部助成事業の流れ

- ①「带状疱疹予防接種費用一部助成事業対象者証明申請書」を保健福祉課へ提出する。（申請書はホームページよりダウンロードしていただくか又は保健福祉課窓口でお渡しします。）
- ②保健福祉課より「今金町带状疱疹予防接種一部助成金事業対象者証明通知書」の交付を受ける。（郵送又は窓口で直接交付）
- ③希望する予防接種について各医療機関へ予約をする。

★各医療機関の带状疱疹ワクチンの取扱い（各医療機関へご確認ください。）

シングリックス：今金町国保病院、今金診療所

ビケン：今金町国保病院、今金診療所、岩間医院

- ④接種時に「今金町带状疱疹予防接種一部助成金事業対象者証明通知書」を提出する。

！注意！接種当日50歳以上であること。

- ⑤接種終了後、接種にかかる費用から助成金を差し引いた額（自己負担額）を支払う。

- ⑥接種後、実施医療機関から接種済証を受けとる。（2回目の接種がある場合も同様です。）



带状疱疹は体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に赤い発疹が出てきます。症状の多くは上半身に現れますが、顔や目、頭などに現れることもあります。

■带状疱疹Q&A

Q：以前、带状疱疹になったことがあるけど、ワクチン接種できますか？

A:接種できます。1度带状疱疹になった人でも体の免疫力が低下すると再びなる可能性があり、带状疱疹の予防が大切です。

Q：带状疱疹はうつる？うつらない？

A:带状疱疹は体内に潜伏しているウイルスが原因で発症するため、他の人から带状疱疹としてうつることはありません。ただし、まだ、水ぼうそうにかかったことがない人はウイルスの感染で水ぼうそうを発症することがあります。水ぼうそうの入院患者のうち、約3割は带状疱疹が感染源だったと報告されています。

Q：带状疱疹になったらどんな治療を受けるの？

A:抗ウイルス薬などによる治療を行います。発症早期に治療を開始するほど効果が期待できますので症状を自覚したら早めに受診しましょう。